

第53回 NHK障害福祉賞

～障害のある人と支える人の体験記録の募集～

「NHK障害福祉賞」は、障害福祉への関心や理解を広めるため、毎年、障害のある人自身の体験記録や障害児・者の教育・福祉の実践記録を募集しています。
みなさんの思いを込めた作品をお待ちしております。

募集期間

平成30年 6月1日(金)～7月31日(火) 当日消印有効

募集部門と内容

2部門で、文章による記録(作文)を募集します

(応募方法など詳細は裏面をご覧ください)

第1部門

障害のあるご本人の部門です。

学校や施設での生活、自立や就労への挑戦、
また自分の生きてきた道など、
あなた自身の体験の記録を
お寄せください。

第2部門

障害のある人とともに
歩んでいる人の部門です。

教育・指導の実践、親と子の成長の記録、
仕事や行事を通しての交流など、
ともに生きてきた体験記を
お寄せください。

【主催】NHK、社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団

【後援】厚生労働省、文部科学省、独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構、社会福祉法人 全国社会福祉協議会、
公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会、全国手をつなぐ育成会連合会、全日本特別支援教育研究連盟、
社会福祉法人 日本肢体不自由児協会、公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会、
公益財団法人 日本知的障害者福祉協会、日本発達障害学会、一般社団法人 日本発達障害ネットワーク

【協力】一般社団法人 電子情報技術産業協会

応募規定

- 自作の未発表の作品に限ります。
- 字数は8,000字以内。点字の場合は、32マス×450行以内。
自分で書くことが難しい場合、代筆(清書・口述筆記など)でも構いません。代筆者名を書いてください。
- 応募要項記載の応募票を記入のうえ、作品に添付してください。
- 著作を職業としている方の応募はご遠慮ください。
- 応募作品は返却しません。また、選考過程に関する問い合わせにはお答えできません。

※入選作品の著作権は主催者に帰属します。入選作品はNHKの番組で放送される場合があります。

※入選発表の際は、名前、障害名(障害者との関係)、年齢、居住地を作品とあわせて公表します。ご了承のうえご応募ください。

※応募者の個人情報は適正に管理し、賞に関する連絡のためのみに利用します。

作品の送り先・問い合わせ先

NHK厚生文化事業団「障害福祉賞」係

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル

TEL (03)3476-5955 (平日10時~18時)

FAX (03)3476-5956

ホームページ <https://www.npwo.or.jp/>

※作品は郵送するかホームページからご応募ください。
ファクスは問い合わせのみ応じます。

選考委員

(五十音順 敬称略)

社会福祉法人グロー 理事長
人権啓発講師
大正大学教授
ノンフィクション作家
NHK制作局長
NHK厚生文化事業団 理事長

北岡 賢剛
鈴木 ひとみ
玉井 邦夫
柳田 邦男

賞

- 最優秀…………… 全作品から1編(賞金50万円)
- 優 秀…………… 各部門から2編(賞金20万円)
- 佳 作…………… 各部門から若干(賞金5万円)
- 矢野賞…………… 全作品から1編(賞金20万円)

矢野賞は、NHK厚生文化事業団の初代理事長 矢野一郎氏の功績を記念して設けた賞です。長年にわたる体験・実践記録を対象に、特にすぐれた1編に贈ります。

入選・作品発表

- 11月に全応募者に結果を通知します。
- 12月に入選者(最優秀、優秀、矢野賞)への贈呈式をNHK放送センター内(東京)で実施、あわせて入選作品集を発行します。

昨年の入選作品集(1冊800円)をおおけしています。ご希望の方は、代金分の切手を添えて、お申し込みください。(カセットテープ、DAISY版CD、点字版は、お問い合わせください。)入選作品は、NHK厚生文化事業団のホームページでも読むことができます。

〈キリトリセン〉

応募票

応募部門:(どちらかに○を) 第1部門・第2部門		題 名:	
(フリガナ) 名 前:		生年月日: 西 曆 年 月 日 (歳)	
住 所: 〒 都 道 府 県		電 話 番 号: () - () -	
FAX番号: () -		携 帯 電 話 番 号: () -	
メールアドレス:		職 業:	
第1部門の方	障害名:	第2部門の方	障害者との関係(応募者の立場から)と障害名: 例)「息子が肢体不自由」、「友人が視覚障害」など。

「NHKハート展」は

障害のある人がつづった
詩に込められた思いを、

著名人らが

アート作品で表現する

詩とアートの展覧会です。

第24回

NHKハート展 詩の募集

詩からアートへ。
ともに生きる。

日ごろ感じている気持ち、
心にわいてきた言葉、
誰かに伝えたい思いなどを
詩に込めて
お気軽にご応募ください。

たましいぬける
おなじかぬけ
たましがあけ
たましがあけ
る

たましいぬける

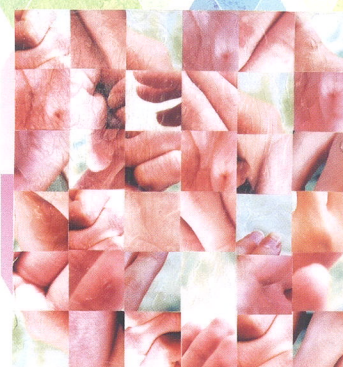


佐野 ぬい
洋画家/
女子美術大学名誉教授

グライムメッセージ

もしも「詩」という言葉を築き上げるなら、
私はグライムメッセージと訳します。
割れた月夜の破片を
裂いた陽光がうろたえるまで、
揺動するほど強く
顔のなごり混濁で
涙よりも緩やかに
零れ落ちる言葉です。
私はグライムメッセージを残す
誰に見つけられなくても それはここに存在します。

金田一 晴華
北海道 20歳 肢体不自由



ラブリー
モデル/アーティスト

※第23回「NHKハート展」より・年齢は平成30年4月1日時点

募集内容

障害のある人が書いた100字程度(短くても可)の詩

- 詩のテーマは自由。必ずタイトルをつけてください。
- 自作の未発表(インターネットなども含む)の詩に限ります。
*詩は応募後、選考結果発表まで未発表であること、さらに入選した場合、「NHKハート展」の巡回開始まで未発表であることが条件です。
- 応募は一人5編まで。点字による応募も可能です。

応募方法

【郵送による応募】裏面の応募用紙またはA4サイズ用の紙
(応募用紙はホームページからもダウンロードできます)

- 1 詩 2 詩のタイトル 3 名前(ふりがな) 4 生年月日(西暦)
 - 5 年齢 6 性別 7 障害者手帳などによる障害の種類
 - 8 郵便番号・住所 9 電話番号 10 FAX番号 11 Eメールアドレス
- を明記してお送りください。

【宛先】〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル
NHK厚生文化事業団「NHKハート展」係

【インターネットによる応募】

「NHKハート展」ホームページ www.nhk-sc.or.jp/heart-pj/art/heart/

*学校など「団体応募」の場合は、連絡先(住所・電話番号など)を「団体」に統一し、
担当者名もあわせて明記してください。また、1作品ごとに必要事項を明記してください。

応募締切/平成30年9月6日(木) ※郵送の場合、当日消印有効

作品選考・結果発表の方法

主催者が委嘱した選考委員が入選作品を選出します。
選考結果の発表は、入選者には直接ご連絡のうえ「NHKハート展」ホームページへの入選者名の掲載(平成30年12月下旬頃)をもってかえさせていただきます。

入選作品の展示・紹介

入選作品は、著名人やアーティストのアート作品とともに、平成31年4月以降、第24回「NHKハート展」として全国各地を巡回展示します。
また、NHKの福祉番組などで紹介させていただく場合があります。

お問い合わせ

NHK厚生文化事業団「NHKハート展」係
電話03-3476-5955(平日午前10時~午後6時) FAX03-3476-5956
Eメール info@npwo.or.jp

*応募作品は返却しません。応募作品の著作権は本人に帰属しますが、「NHKハート展」の一環として行う場合は主催者が自由に使用できるものとします。入選作品を放送・イベント・インターネット・印刷物・広報やチャリティー活動などで使用する場合があります。

*お名前とお住まいの都道府県名・年齢・障害の種類をあわせて公表します。個人情報
は適正に管理し、「NHKハート展」に関する連絡のみに使用します。

主催/NHK、NHK厚生文化事業団、
NHKサービスセンター、全国社会福祉協議会

